

事業名	教育特区について	
所管委員会	文教福祉委員会	
評価	事業内容：改善し継続する	予算規模：現状維持
提言内容 審査の経過等	<p>英語特区についてはある程度の成果が見られるが、体育特区、音楽特区の成果が見られない。児童生徒数確保に関してはある程度は評価したいが、移住・定住にまでは結びついていないと感じる。幼稚園、小学校、中学校と継続的な特区の授業を受けることができる環境が必要であるとの意見があった。</p> <p>今後は交通の便など住んでいる地域によって不公平が生じないように将来の義務教育学校を見据えた内容の見直しも必要と考え、事業内容は「改善し継続する」、予算規模は「現状維持」としたものである。</p> <p>また、本取組を通じ、移住・定住に結びつけることができるよう期待したい。</p>	